

## 平成26年度 二宮町ごみ減量化推進協議会 会議録

日 時：平成26年11月5日(水)

午後3時00分～午後5時00分

場 所：二宮町役場2階 公室

出席者：平田委員 / 浅田委員 / 高橋委員 / 大矢委員 / 山田委員 / 西川委員

事務局：筑紫町民生活部長 / 小島生活環境課長 / 須田生活環境班長 / 雨宮主事補

傍聴者：1名

### 1. 開会

会 長：ごみ処理広域化により、ごみの分別が4月から変わることによって混乱すると思います。

どうしたら、このごみガイドブックを見ていただけるかが重要です。頭に入れるということよりも、書いてあることを確認する、その手間を惜しまないような町民の意識付けをこれから一体となってやっていかなければなりません。

第1回の地域説明会を終えて、新たな課題もあると思いますので、その辺も含め協議会を進めさせていただきたいと思います。

### 2. 議題

#### (1) 第1回地域説明会の結果報告について

『第1回地域説明会の結果報告について事務局より説明』

#### 【質問・意見等】

会 長：第1回地域説明会については、住民の理解を深めるような機会になったと思いますが、年明けの2回目の地域説明会を実施する際、人数をできるだけ増やす工夫が必要です。ご意見を遠慮なく出していただければと思います。

委 員：日程が合わず、地域の説明会に出席できない方がいました。2回目の説明会にも出席できない方がいると思いますので、出られなかった方を対象とした説明会を設けた方が良いでしょう。他の地区の説明会には行きづらいですが、全地区対象であれば行きやすいです。

会 長：例えばラディアンのミーティールーム等で、地域説明会に参加できない方を対象に開催した方が良いでしょう。

委 員：容器包装プラスチックにどの程度汚れが付着していたら可燃ごみになるかについてですが、容器包装プラスチックを保管する1か月間、汚れが付着していてもカビや悪臭が発生しないことを判断基準にしたことは、大変分かりやすかったです。また、ごみスケジュールシールについて、カレンダーにシールを張ることで、ごみ出しをする日の意識付けができていますので、来年4月以降もシールを配布して欲しいという意見がありました。

会 長：来年度からは、ごみ収集カレンダーを配布しますが、シールも配布しますか。

事務局：シールの作成はしますが、全戸配布ではなく公共施設での配布を検討しています。

委 員：ごみの分別変更について、今後分別が楽になるという認識があれば、入り込みやすいと思います。

容器包装プラスチックについて大変だと考えていた方が多くいましたが、説明会に参加して、帰る時には今までより楽になると言っていました。

会 長：前回までの協議会でごみ処理広域化により、どのようなメリットやデメリットがあるのかを分かりやすく説明して欲しいと話をさせていただき、第 1 回の説明会ではその意見が活かされ、高評価に繋がったと思います。

第 2 回も、その辺の説明の仕方をもう一度再確認して、実施した方が良いです。

## (2) 第 2 回地域説明会について

『第 2 回地域説明会について事務局より説明』

### 【質問・意見等】

会 長：4 月以降に想定される課題や混乱に対する対策を来年度混乱が起きてからではなく、今年度中に考えておいた方が良いです。

委 員：第 1 回地域説明会では、地区の役員をメインで開催した地区もありますが、第 2 回は役員以外の一般の方も参加できますか。

事務局：一般の方も参加できるようにしたいと思います。

会 長：説明時間が少し長いです。

事務局：変更内容が多いので、要約して説明しても時間が掛かってしまいます。

委 員：時間は長いですが、これくらい聞かないと理解できないと思います。

会 長：随分工夫して説明してくれていると思います。

どの程度時間が掛かるのか事前に話してから説明した方が、そのつもりで聞くことができるので良いと思います。

委 員：ごみガイドブック等は、転入者に対して町民課で配布しますか。

事務局：配布します。また、町内の不動産会社に対してもごみガイドブック等を渡し、集合住宅に住む方に配布してもらうよう調整する予定です。

会 長：小田原市の不動産会社が管理する集合住宅がありますので、町外の不動産会社にもお願いすることも必要かもしれません。

## (3) その他

事務局：第 3 回ごみ減量化推進協議会は、2 月末から 3 月上旬を予定していますので、また引き続きよろしく願いいたします。

## 3. 閉会

会 長：以上でごみ減量化推進協議会を閉会します。